

平成 29 年度

2017 年度

群馬大学
留学生便覧

国際センター

2017 年 4 月版

氏名



もくじ

CONTENTS

留学生のみなさんへ

TO ALL THE INTERNATIONAL STUDENTS AT GUNMA UNIVERSITY

- ・ 国際センターのしくみ ... 1
ORGANIZATION OF THE GUNMA UNIVERSITY INTERNATIONAL CENTER
- ・ 日本語教育の内容
CONTENT OF JAPANESE LANGUAGE EDUCATION
- ・ 留学生相談
ADVISORY SERVICE FOR INTERNATIONAL STUDENTS
- ・ 多文化交流
MULTICULTURAL EXCHANGE
- ・ 国際課および各学部の留学生担当事務室について
INTERNATIONAL OFFICE AND FACULTY OFFICES

日本語教育のプログラム

PROGRAMS OF JAPANESE LANGUAGE EDUCATION

- 学部留学生のための外国語科目としての日本語・日本事情クラス ... 5
教養教育「日本語・日本事情」コース
- 交換留学生対象の外国人学生支援科目クラス ... 6
教育学部開講日本語科目
- Jプログラム：日本語・日本文化研修留学生プログラム ... 7
- 教養教育「伝統文化実践科目」 ... 9

- 留学生のための補講科目としての日本語補講コース ... 14
SUPPLEMENTARY JAPANESE COURSE FOR INTERNATIONAL STUDENTS

留学生相談 ADVISORY SERVICE FOR INTERNATIONAL STUDENTS ... 17

チューター TUTORIAL SYSTEM ... 19

建物配置図 CAMPUS MAP ... 25

学年歴 ACADEMIC CALENDER ... 30

教室配当表(荒牧) CLASS ROOM TABLE(Aramaki Campus) ... 31

履修確認表 SUBJECT CONFIRMATION FORM

留学生のみなさんへ

群馬大学には留学生のみなさんの学習や研究活動などのサポートを行うために国際センターが設置されています。国際センターを利用して、大学生活を有意義なものにしてください。

【国際センターのしくみ】

国際センターは、以下の教員によって構成される研究・教育組織です。研究のほか、留学生のための日本語・日本事情科目の開講、学習相談や一般学生のための授業を担当しています。

また、国際課や学務部と協力して生活相談を行っています。

2016年度の教員は次のとおりです。

★専任教員

センター長(兼) 社会情報学部 教授 末松 美知子

(内 7505) michikosue@gunma-u.ac.jp

副センター長(兼) 准教授 野田 岳人

(内 7501) nodat@gunma-u.ac.jp

准教授 牧原 功 (内 7504) makihara@gunma-u.ac.jp

准教授 野田 岳人 (内 7501) nodat@gunma-u.ac.jp

専任講師 園田 智子 (内 7503) sonoda@gunma-u.ac.jp

専任講師 大和 啓子 (内 1607) yamato@gunma-u.ac.jp

専任講師 シルバン ベルジュロン (内 7507) bergeron@gunma-u.ac.jp

専任講師 舩橋 瑞貴 (内 1097) funahashi@gunma-u.ac.jp

★授業などを行う場所

荒牧（教育学部、社会情報学部、国際センター）：国際センター（大学会館2-3F）

昭和（医学部、生体調節研究所）：医学部共用施設棟7F 国際交流室

桐生（理工学部）：国際センター（桐生） 理工学部7号館5F

★事務的なことからは、以下の事務組織で行います。

荒牧キャンパス 国際課 (027-220-7628, 7627)

教育学部教務係 (027-220-7227)

社会情報学部教務係 (027-220-7422)

桐生キャンパス 理工学部学生支援係 (0277-30-1023, 1048)

昭和キャンパス 医学部学務課学事・学生支援係 (027-220-7796)

生体調節研究所庶務係 (027-220-8823)

*国際センターのホームページにも情報が載っています。

<http://cier.gunma-u.ac.jp/>

【日本語教育の内容】

群馬大学では、留学生を対象に以下の日本語コースを開講しています。

- 学部留学生のための外国語科目としての日本語コース [荒牧地区]
- 教育学部開講日本語科目 [荒牧地区]
- 大学院留学生のための補講科目としての日本語コース [昭和地区、桐生地区]
- その他、プロジェクト等による日本語コース

それぞれのコースで授業を受けるためには、定められた資格と登録が必要です。詳しくは、この後の各コースの案内を見てください。

注意

なお、これらの日本語コースの授業の中で、群馬大学の単位として認定されるのは、「学部留学生のための外国語科目としての日本語コース」と「教育学部開講日本語科目」、「伝統文化実践プログラム」の「武道コース」の柔道、「日本美術コース」、「邦楽コース」に限られます。

補講科目としての日本語コースの授業は、単位の代わりに、「履修証明書」（どのような内容の授業を何時間受けたか）を発行します。

【留学生相談】

留学生の皆さんが、群馬大学での研究活動を有意義なものとするためには、心身を健康な状態に保つことが必要です。しかし、外国で生活することはそれだけで大きなストレスでもあり、様々な問題や悩み事が生じることと思います。

国際センターでは、このような問題について相談を行っています。相談の受け方などについては、相談指導のページを参照してください。

【多文化交流】

日本人学生にとって、皆さんは未知の文化を教える良き教師でもあります。また、皆さんも様々な国から来ている他の留学生や日本人から、それぞれの文化を学ぶ機会があると思います。

多文化交流の場として、異文化理解の機会を提供するのも国際センターの重要な業務です。

【国際課および各キャンパスの留学生担当事務室について】

大学には国際課のほか、各キャンパスにも留学生の皆さんにサービスを提供する事務室があります。在留資格・出入国に関すること、奨学金の申請、資格外活動の手続き、宿舍の相談、交流行事など、皆さんをサポートする仕事をしています。

日本語教育のプログラム

○学部留学生のための外国語科目としての日本語・日本事情

教養教育「日本語・日本事情」コース

このコースは学部留学生が大学の授業に参加するのに十分な日本語の能力を身につけることを目的として開設されています。

学部留学生はこのコースの科目を履修することで、教養教育の外国語、総合科目、あるいは基礎科目の単位として認められます。詳細は『履修の手引き』を参照してください。

大学院生や研究生もこのコースで授業を受けることができますが、受講希望者は事前にコース・コーディネーターに受講の相談をし、プレイスメント・テストを受けてください。

《2017年度 前期 時間割》

時限/曜日	月	火	水	木	金
1-2 8:40-10:10					
3-4 10:20-11:50				LB1634 日本語B (総合) 園田智子	LB1635 日本語F1 (読解) 野田 岳人
5-6 12:40-14:10		LB1632 日本語I (口頭表現) やまとあきこ 大和啓子	LB1633 日本語A1 口頭表現 わたなべともせき 渡邊知積		LB1636 日本語F2 (論文作成) 野田 岳人
			LB1652 日本事情A 園田智子		
			LB1653 *日本事情C 松元宏行		
7-8 14:20-15:50		LB1651 Jプログラム 日本入門特別 講義	LB1631 日本語D (総合) 松橋 瑞貴		
9-10 16:00-17:30					

*「日本事情C」は、学部留学生は受講できますが、交換留学生と日研生は受講できません。

各授業の目的と概要は教養教育授業案内の[日本語・日本事情科目]を見てください。

○交換留学生対象の外国人学生支援科目

教育学部開講日本語科目

このコースは、教養教育科目の日本語クラスを難しいと感じる学習者を対象に、中級～中上級レベルの日本語の能力の向上を旨とするクラスです。教育学部開講の授業科目として開講されていますが、社会情報学部の学生も受講することができます。

《2017年度 前期 時間割》

時限/曜日	月	火	水	木	金
3-4 10:20-11:50					
5-6 12:40-14:10					
7-8 14:20-15:50	EB1693 日本語 (表現文型Ⅰ) まきはらつとむ 牧原 功			EB1694 日本語 (表現文型Ⅱ) まきはらつとむ 牧原 功	

各授業の目的と概要は教育学部授業時間割表・授業内容の[外国人

留学生支援科目]を見てください。

○ Jプログラム (日本語・日本文化研修留学生プログラム)

Jプログラムは、日本語・日本文化研修留学生*と交換留学生を対象にした1年間のプログラムです。日本語の能力や技能を高めるだけでなく、日本を研究対象とした諸研究を行うのに必要な知識や実社会でも役立つ日本語・日本文化に関するさまざまな知識を身につけることを目指します。また、期間中に行われる諸活動に参加することによって、日本語、日本文化、日本社会についての理解を深めることができます。

修了時に、日本語で研究論文を作成し、自分の研究について口頭発表や質疑応答ができるようになることがこのプログラムの目標です。

* 日本語・日本文化研修留学生プログラムは、日本語・日本文化に関する分野を専攻する学部レベルの国費外国人留学生（日研生）を対象とした1年間のプログラムです。

Jプログラム 時間割 《2016-17年度 前期 時間割》

時限/曜日	月	火	水	木	金
1-2 8:40-10:10					
3-4 10:20-11:50				LB1634 日本語B (総合) 園田智子	LB1635 日本語F1 (読解) 野田 岳人
5-6 12:40-14:10		LB1632 日本語I (口頭表現) 大和啓子	LB1633 日本語A1 (口頭表現) 渡邊知釈 LB1652 日本事情A 園田智子		LB1636 日本語F2 (論文作成) 野田 岳人
7-8 14:20-15:50	EB1693 教育学部・日本語 (表現文型Ⅰ) 牧原 功	LB1613 Jプログラム 日本入門特別 講義	LB1631 日本語D (総合) 松橋 瑞貴	EB1694 教育学部・日本語 (表現文型Ⅱ) 牧原 功	Jゼミ 野田 岳人
9-10 16:00-17:30					

* 「日本語」は、教養教育の日本語科目と教育学部開講の日本語科目です。

* Jゼミの時間は受講生と相談して決めます。Jゼミは単位科目ではありません。

修了要件

2016年後期教養教育「日本語」受講者

	授業科目	後期 (10～3月)	前期 (4～9月)
必須科目	日本語 (教養)	4科目 (120時間)	
	日本語 (教養)、教養・学部科目	6科目 (180時間)	
	J 特別講義 (教養)		1科目 (30時間)
	課題研究 (学部・センター)	論文・プレゼンテーション	

- 日本語科目は後期と前期で4科目が必要です。
- 課題研究は指導教員による論文指導です。前期の終わりにプレゼンテーションをして、論文を提出しなければなりません。

2016年後期入門日本語コース受講者

	授業科目	後期 (10～3月)	前期 (4～9月)
必須科目	入門日本語	8科目 (240時間)	
	J 特別講義 (教養)		1科目 (30時間)
	課題研究 (学部・センター)	論文・プレゼンテーション	
	日本語 (教養)、学部・教養科目	2科目 (60時間以上)	

- 「入門日本語 (総合Ⅰ)」と「入門日本語 (総合Ⅱ)」を合わせて、8科目を受講しなければなりません。
- 課題研究は指導教員による論文指導です。前期の終わりにプレゼンテーションをして、論文を提出しなければなりません。

きょうようきょういく でんとうぶんかじっせんかもく じかんわり
 ○教養教育「伝統文化実践科目」 時間割

ねんどぜんき がつ がつ
 2017年度前期 (4月～8月)

こうじ ようび 講時／曜日	月	火	水	木	金
1-2 8:40-10:10				LB1673 きょうよう にほんびじゅつ 教養 日本美術 えんしゅう 演習Ⅲ さかいしげよし (酒井重良)	
3-4 10:20-11:50	LB1671 きょうよう ほうがっき 教養 邦楽器 えんしゅう 演習Ⅳ なかうねし ほ (中畝詩歩)			LB1674 教養 日本美術演習 Ⅳ (酒井重良)	
5-6 12:40-14:10	LB1672 教養 邦楽器 演習Ⅱ (中畝詩歩)				
7-8 14:20-15:50					
9-10 16:00-17:30					

※日本美術演習はⅢとⅣを両方受講してください。

武道コース

【柔道】

2017年度前期は開講されません。

日本美術コース（週2回）：日本美術演習 III・IV

講師：酒井重良先生

概要

「日本画を描く」という活動を通して、その材料や道具について理解し、表現の方法を習得します。また、表現の背景にある日本の文化、日本人の美意識とそれに関係した言葉なども合わせて学習していきます。絵以外の分野では、書・組紐・型染めなどを通して、日本文化について学びます。また、近隣の遺跡・博物館などを見学し、歴史や風土と、それに根ざした日本人の自然観や宗教観などについても考えます。

留学生・初心者へのメッセージ

日本画独特の材料や道具（墨や筆、和紙、それに岩絵の具など）を使って表現したり、書を書いたり、染め物をしたりして、楽しみながら日本文化について学ぶことができます。

授業の展開

第1回 日本文化の特質・「型」の表現・修練について考える。

いろいろな筆や墨、和紙などを使って、表現の違いを楽しむ。

第2回 日本画「春の花を描く」①スケッチをする。

第3回 日本画「春の花を描く」②下図を作る。本紙に写す。墨入れ。

第4回 日本画「春の花を描く」③彩色。

第5回 墨・筆・和紙などで、書や水墨画などを自由に表現する。①

第6回 墨・筆・和紙などで、書や水墨画などを自由に表現する。②

第7回 墨・筆・和紙などで、書や水墨画などを自由に表現する。③

第8回 「組紐」簡単な方法で、紐を編む。①

第9回 「組紐」簡単な方法で、紐を編む。②

第10回 「切り絵」花や身近な風景をモチーフに切り絵を作る。

第11回 「型染め」の技法で、手ぬぐいを染める。

第12回 近隣の美術館・博物館を訪ねる。

第13回 日本画「身近なものをモチーフとして（人物・風景）」①

第14回 日本画「身近なものをモチーフとして（人物・風景）」②

第15回 日本画「身近なものをモチーフとして（人物・風景）」③

第16回 日本画「身近なものをモチーフとして（人物・風景）」④

※制作の進み具合によって、予定が変わることもあります。

邦楽コース（週2回）：邦楽器演習 II・IV

講師：中畝詩歩先生

邦楽器演習 II 授業内容（三絃）

この授業は日本の伝統楽器である三絃の音色に触れ、その美しさ、響きを生かしながら、演奏することを目標とする。

具体的には三絃の構え方、弾き方を習得し、最終的には箏との合奏にも取り組みたい。また三絃に触れることにより、日本文化・礼儀作法を学ぶ事も目標としていきます。

☆ 授業進行計画

- 1回目から3回目 ガイダンス・三絃の構え方、バチの持ち方、各糸の弾き方
- 4回目から5回目 左手（ツボ）の押さえ方。「さくら」の練習
- 6回目から9回目 「さくら」の合奏（箏との合奏）
- 10回目から15回目 演奏会の曲目の練習
- 16回目 演奏会

* 前回履修した方は、難易度の高い曲も練習できます。

☆ 留学生へのメッセージ

楽しく楽器に触れていく中で、技術を習得し、演奏会では複数のパートに分かれ、曲を仕上げる事に挑戦します。達成感のある、貴重な経験になることと思います。

邦楽器演奏 IV 授業内容 (箏)

この授業は日本の伝統楽器である箏の音色に触れ、その美しさ、響きを生かしながら、演奏することを目標とする。具体的には爪のはめ方、箏への構え方、さまざまな演奏方法を習得し、最終的には三絃との合奏にも取り組みます。

また箏を演奏する事により、日本の文化・礼儀作法を学ぶ事も目標としていきます。

☆ 授業進行計画

1回目から3回目 ガイダンス・爪のはめ方、箏への構え

「さくら」「数え歌」の練習

4回目から5回目 「さくら」の合奏

6回目から7回目 「数え歌」の合奏

8回目から12回目 「荒城の月」の練習、合奏

13回目から15回目 演奏会の曲目の練習

16回目 演奏会

* 前回履修した方は、難易度の高い曲も練習できます。

☆ 留学生へのメッセージ

楽しく楽器に触れていく中で、技術を習得し、演奏会では複数のパートに分かれ、曲を仕上げる事に挑戦します。達成感のある、貴重な経験になることと思います。

○^{りゅうがくせい}留学生のための^{ほこうかもく}補講科目としての^{にほんご}日本語コース

SUPPLEMENTARY JAPANESE COURSE FOR INTERNATIONAL STUDENTS

群馬大学国際センターでは桐生キャンパスと昭和キャンパスの留学生のために日本語補講コース

を開講します。

Gunma University International Center offers supplementary Japanese courses to international students who study in Kiryu and Showa campus.

授業は4月と10月に始まります。

The courses start from April and October.

大切な情報は各キャンパスの掲示板に掲示します。大学に来たときは必ず見てください。

All important notices will be posted on bulletin boards located on each campuses. Please make sure to check the bulletin boards when you come to campus.

大切な情報は群馬大学の留学生のメーリングリストからも送ります。必ずメーリングリストに

登録してください。

In addition, all important notices will be sent to a mailing list for international students of Gunma University. Please make sure to subscribe to the list.

1. 桐生キャンパス KIRYU CAMPUS

2017年度 前期 (2017 First Semester)

時間割 ※仮のものです (Timetable *tentative)

	月 (Mon)	火 (Tue)	水 (Wed)	木 (Thu)	金 (Fri)
5-6 12:40~14:10	初級 I-II Elementary	初級 III-IV Elementary	中級総合	初級 III-IV Elementary	初級 I-II Elementary
7-8 14:20~15:50	初級 I-II Elementary	初級 III-IV Elementary	ビジネス 日本語A	初級 III-IV Elementary	初級 I-II Elementary
9-10 16:00~17:30		中級総合	中級会話	中級作文	漢字

初級 (Elementary) I-II : はじめて日本語を勉強する人や、それに近いレベルの人のためのコースです。1週間に4コマあります。原則的に4コマ全部参加しなければなりません。

The course is designed for beginners (including "almost" beginners). The course includes four lessons per week. Basically, you have to attend all the lessons.

初級 (Elementary) III-IV : 初級の内容を半分くらい勉強したことがある人のためのクラスです。1週間に4コマあります。原則的に4コマ全部参加しなければなりません。

The course is designed for students who have already learned about half of elementary Japanese. The course includes four lessons per week. Basically, you have to attend all the lessons.

漢字 : 漢字を使わない国の人のためのクラスです。よく使う漢字を勉強します。

中級 : 中級の人のためのクラスです。自分の受講したいクラスを1つだけ選んで参加することもできます。

ビジネス日本語 : 企業で働くときに必要になるビジネス日本語やことばを使うときに必要になるマナーを勉強します。

連絡・問い合わせ先 (Further Information)

国際センター桐生分室 (7号館514) Tel:0277-30-1607 大和啓子 (やまとあきこ)

International Center campus (No.7 building, room513) Akiko YAMATO Tel:0277-30-1607

E-mail: yamato@gunma-u.ac.jp

2. 昭和キャンパス SHOWA CAMPUS

2017年度 前期 (2017 First Semester) *Tentative

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
3-4 10:40-12:10				Elementary II Mr.Watanabe	Elementary I Ms.Sema
5-6 13:00-14:30	Elementary I Ms.Sonoda	Elementary II Mr.Takahashi		Pre-intermediate Mr.Watanabe	Elementary II Ms.Sema
7-8 14:40-16:10		Elementary III Mr.Takahashi			

-Course Outline

Elementary I

This course is designed for students who have no knowledge of Japanese. It will be started from the phonetic syllabary and Lesson 1 of the text book. Please attend the two classes a week.

Textbook: Minna no Nihongo I 2nd Edition (Three A Net Work)

Contents: 1. Introduction of written characters (Kana, the phonetic syllabary).

2. Lesson 1 - (Minna no Nihongo I)

Elementary II

This course aims to enable students to master grammatical patterns and expressions found at the upper beginning level. The course starts from Lesson17, Minna no Nihongo I. Please attend the three classes a week.

Elementary III

This course aims to enable students to master grammatical patterns and expressions found at the upper beginning level. The course starts from Lesson26, Minna no Nihongo I.

Pre-Intermediate

This course is for students who have almost finished elementary textbooks such as "Minna no nihongo 2" or "Genki 2". Students will study to strengthen listening, reading comprehension and speaking ability while reviewing grammar.

-Location

"International Student Room", located on the 7th floor in the Common Building of the School of Medicine. 医学部共用施設棟7階 国際交流室

-Course coordinator Prof. Tomoko SONODA 園田 智子

E-mail:sonoda@gunma-u.ac.jp Tel/Fax: 027-220-7503

memo

A series of horizontal dashed lines for writing, spanning the width of the page.

留学生相談

一人で悩まないで！小さなことでも話してしまおう！もやもや気分は相談室で解消！



留学生相談

国際センターでは、6人の先生が留学生相談を受け付けています。自国を離れて異国で生活し勉強する留学生特有の悩みや相談に応じているほか、留学生と関わる日本人学生の相談も受け付けています。日本語や毎日の勉強の方法などに関する「就学相談」、体調の不良や不眠、妊娠や手術への不安などの「健康相談」、就職か研究か、帰国か日本滞在か、実際の就職活動への支援などの「就職相談」、その他、ホームシックのような「心理的な相談」など、様々な相談が寄せられています。ちょっと手伝ってほしいけど誰に頼んでいいのかわからない、「誰かに話したい、でも誰に相談していいかわからない」、ということがあればぜひ気軽に留学生相談を利用してください。

相談の利用方法

2つのキャンパスで国際センターの6人の先生が全学の留学生を対象に相談時間を設けています。

<荒牧キャンパス>

園田智子先生 sonoda@gunma-u.ac.jp

Sylvain BERGERON先生 bergeron@gunma-u.ac.jp

まきはらつとむせんせい
牧原 功先生 makihara@gunma-u.ac.jp

の だ たけひとせんせい
野田 岳人先生 nodat@gunma-u.ac.jp

＜昭和キャンパス＞

その だ とも こそんせい
園田 智子先生 sonoda@gunma-u.ac.jp

＜桐生キャンパス＞

や ま と あ き こそんせい
大和 啓子先生 yamato@gunma-u.ac.jp

ふ な は し み ず き せんせい
舩橋 瑞貴先生 funahashi@gunma-u.ac.jp

た な か う た こそんせい りゅうがくせい
田中 詩子先生 (留学生アドバイザー) kiryu_soodan@yahoo.co.jp

※曜日や時間は、別途ポスターでお知らせします。

【プライバシーの保護について】

相談室で行われた個別の相談内容については、相談者の許可がないかぎり、他の先生、事務員、学生などに話すことはありません。安心して相談に来てください。

【メールでの相談】

相談時間に時間があわない。相談室までいく時間がないという方は、ぜひメールで相談してください。できるだけ早急に対応します。3日以上たっても返信がない場合は、再度、担当の相談員へメール、電話をしてください。

【留学生相談室以外の相談】

相談室では、健康面については大学の健康支援総合センターや大学附属病院、精神的な面については学生相談室などと連携をはかりながら、皆さんのお話を十分に聞き、ともに考え、問題を解決するお手伝いをします。

●学内での相談

健康支援総合センター：事務局棟北側、

電話027-220-7160(内科医), 027-220-7162(精神科医),

027-220-7161(看護師), 027-220-7163(事務受付)

学生相談室(荒牧)：教養教育GB棟、電話027-220-7140

学生相談室分室(桐生)：カウンセリング室、電話0277-30-1044

キャリアサポート室(就職相談)：電話 027-220-7647

●学外での相談

前橋市国際交流協会(英語・スペイン語・ポルトガル語・中国語での相談ができます。)

桐生市国際交流協会(英語・スペイン語での相談ができます。)

ハラスメント・ホットライン(セクハラ・アカハラ・パワハラなどの相談を学外の専門カウンセラーに相談できます。) 電話：0120-004160

チューター

チューター(活動)とは

日本で留学をはじめたばかりの留学生の皆さんにとって、日本の大学での勉強や研究には戸惑うことも少なくありません。そのため、群馬大学では、チューター制度を設けています。チューターの学生と留学生がペアになって、ペアごとに定期的な活動を行ないます。チューターの支援範囲は基本的に、勉強や研究の支援で、チューターの学生には規定の謝金が支払われます。留学生の皆さんは、勉強のためだけではなく、大学内での人間関係を広げるためにも、ぜひ積極的にこの制度の申請を行なってください。

チューター活動の内容

チューター活動は留学生とチューターの各ペアでの話し合いによって進められますが、基本的には以下のような活動が考えられます。なお、チューター活動は前期4月、後期10月から開始します。

日本語の添削・指導：レポートや宿題の日本語チェックなどです。

宿題やレポートの作成の支援・補助：言葉だけでなく、レポートの書き方や、文書の作成、発表の準備や図書館利用の方法など、具体的な学習スキルの支援についても含まれます。

専門分野の学習支援：特に大学院生になると、専門分野の知識の理解が重要になってきます。

とくに同じ専門分野のチューターには、ゼミで十分にわからなかったこと、ゼミ内のルール、発表原稿や、執筆した文章の添削など様々な支援が考えられます。

チューターの申し込み方法

チューターがほしいと思ったときには、国際課、学生支援係の窓口にご相談ください。

留学生は、指導教員から専門分野が近く適当だと思われる日本人学生を選んでもらってチューター推薦書(PDF)に記載してもらい、事務提出してください。

※チューターオリエンテーション

チューター活動が開始される前(4月・10月)にオリエンテーションを行います。留学生もチューターも全員参加してください。オリエンテーションの内容は、留学生とチューターの組み合わせの発表や事務手続きだけでなく、チューター活動における事例検討や、異文化コミュニケーショントレーニングなども含まれています。

※問い合わせ先

チューター活動で困ったなと思ったときにはいつでも相談に来てください。

【荒牧キャンパス】国際課 伊澤 027-220-7628

【昭和キャンパス】学務課 学事・学生支援係 027-220-7796

【桐生キャンパス】学生支援係（国際センター桐生分室）湊 0277-30-1034

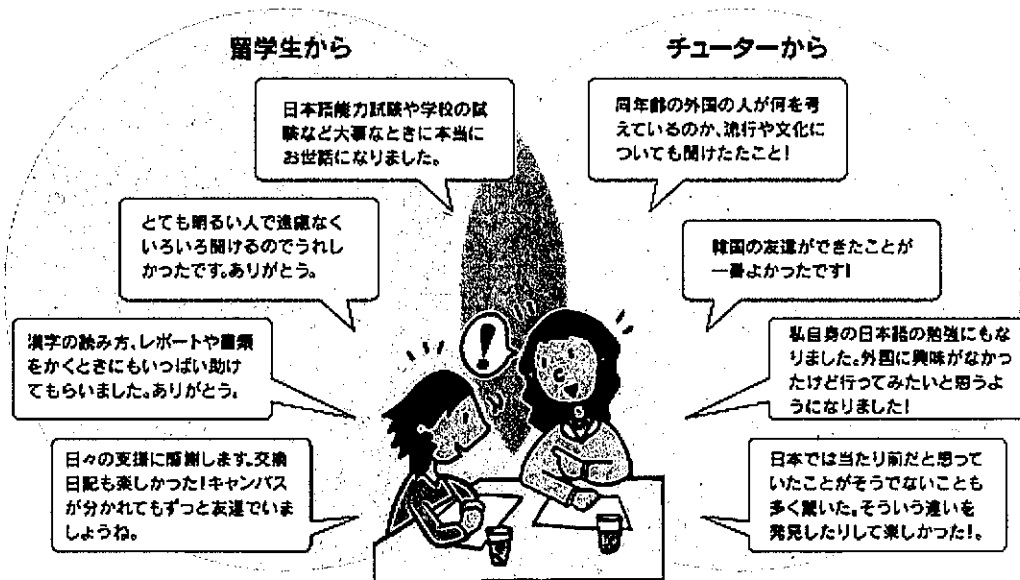
また、国際センターの先生に相談することもできます。

園田智子 sonoda@gunma-u.ac.jp

チューター活動体験者の声

留学生の人にとって、チューターはどんな存在なのでしょう？

今までのチューター活動経験者の声を集めました。



Advisory service for international students

Do not keep your troubles to yourself! Talk about them!

Discuss your pent-up feelings with someone who cares in the counseling room!



Counseling room for international students

There are six professors in the Gunma University International Center (GUIC) who counsel international students who have troubles and worries caused by living and studying in a foreign country as well as Japanese students who socialize with international students. Various kinds of consultations are available. Staff members are prepared to discuss student concerns about "studying", including inquiries about techniques on how to study Japanese or how to conduct everyday studying, as well as "health care consultations" such as poor physical health, insomnia, pregnancy or surgery worries, "employment consultations" dealing with making decisions about whether to get a job or to continue doing research, to return to his/her homeland or to stay in Japan, or advice on job-hunting, "mental health consultations" such as social indifference due to homesickness, etc. Feel free to ask the counseling service whenever you feel that you have no one to ask for help, or when you just want to talk with someone.

How to use the advisory service

Consultations are held on the two campuses respectively for all international students. The six professors spare the time for the advising.

<Aramaki Campus>

Prof. Tomoko SONODA : sonoda@gunma-u.ac.jp

Prof. Sylvain BERGERON : bergeron@gunma-u.ac.jp

Prof. Takehito NODA : nodat@gunma-u.ac.jp

Prof. Tsutomu MAKIHARA : makihara@gunma-u.ac.jp

<Showa Campus>

Prof. Tomoko SONODA on every Monday : sonoda@gunma-u.ac.jp

<Kiryu Campus>

Prof. Akiko YAMATO : yamato@gunma-u.ac.jp

Prof. Mizuki FUNAHASHI : funahashi@gunma-u.ac.jp

Prof. Utako TANAKA : kiryu_soodan@yahoo.co.jp

※ Detail info. such as the advising time & day will be notified by poster.

[Privacy protection policy]

Each consultation shall be kept strictly confidential unless the student gives consent. You do not have to worry about confidentiality. You can visit any counseling room on any campus. Be sure to inform your counselor that you are from another campus.

[Consultations via E-mail]

If you cannot come to the counseling room during the designated hours, you can consult via E-mail. Consulting staff members will try to respond to you as soon as possible.

[Consultations held in places other than counseling room for international students]

Counseling staff members can listen to your concerns, discuss and help seek resolutions while working in liaison with the General Health Support Center and the Gunma University Hospital for physical health conditions and with the Students Counseling Room with regard to mental conditions.

Consultation on campus

General Health Support Center :

North side of the Administration Bureau office bld. Tel. 027-220-7160(Internal Medicine), 027-220-7162(Psychiatry), 027-220-7161(Nurse), 027-220-7163(Front Desk)

Counseling room (in Aramaki) : General Education GB Building, Tel. 027-220-7140

Counseling room(in Kiryu) : 1st building 1F, Room1102 , Tel. 0277-30-1044

Career support office (consultation about employment) : Tel. 027-220-7647

Consultation out of campus

- **Maebashi International Association (Consult in English, Spanish, Portuguese, and China)**
- **Kiryu International Exchange Association (Consult in English and Spanish)**

TEL 0120-004160 is a free call for Harassment Hot Line. Out-campus Specialist treats the sexual harassment, Academic harassment, Power harassment.

What is the Tutorial System?

International students often run into difficulties studying or conducting their research after they start their student life in Japan. Gunma University provides a Tutorial System for those students. A tutor and an international student pairs up to conduct periodical activities. Tutors support their partner students in their studies and/or research. These tutors are paid for their activities. International students are encouraged to take advantage of this system not only to assist them in their studies but to broaden communication opportunities with many other students.

Tutorial activities

The following is a list of basic activities of most pairs of students, although details of tutorial activities are to be decided by each international student and his/her tutor.

Tutorial activities begin in April for First Semester, and in October for Second Semester.

Japanese correction and guidance

Homework assistance and report writing

Study support in specialized fields

Application for Tutors

1. Procedures for international students who would like to have a tutor

[If you want a tutor]

Please contact the

<Aramaki Campus> International Office, Student Support Section

<Showa Campus> Student Support Office

<Kiryu Campus> Student Support Section

Have your academic advisor write a "Recommendation for a Tutor" and submit it

You can have your academic advisor choose an appropriate Japanese student whose field of specialization is similar to yours and write a "Recommendation for a Tutor" and submit it to the administrative office. This method is especially recommended for graduate school students because their research is so deeply specialized that those Japanese students who conduct similar research are considered to be the most appropriate matches. Please tell your academic advisor that you would like a tutor, have him/her choose an appropriate Japanese student and write a Recommendation for a Tutor for you. This is one reason why most of the tutors are students recommended in the Faculty of Engineering (in Kiryu) and the Faculty of Medicine (in Showa).

※Tutor-orientation

An orientation will be held in April and October before tutorial activity begins. Both international students and tutors are required to attend. At the orientation, there are announcements about who pairs off with whom and the procedures to be conducted as well as case studies of tutorial activities and training in intercultural communication.

※Personal to contact regarding tutorial activities

Please feel free to consult with those whose names are listed below with regard to any troubles or problems regarding tutorial activities.

[Aramaki Campus] International Office, Izawa (Ms.) 027-220-7628

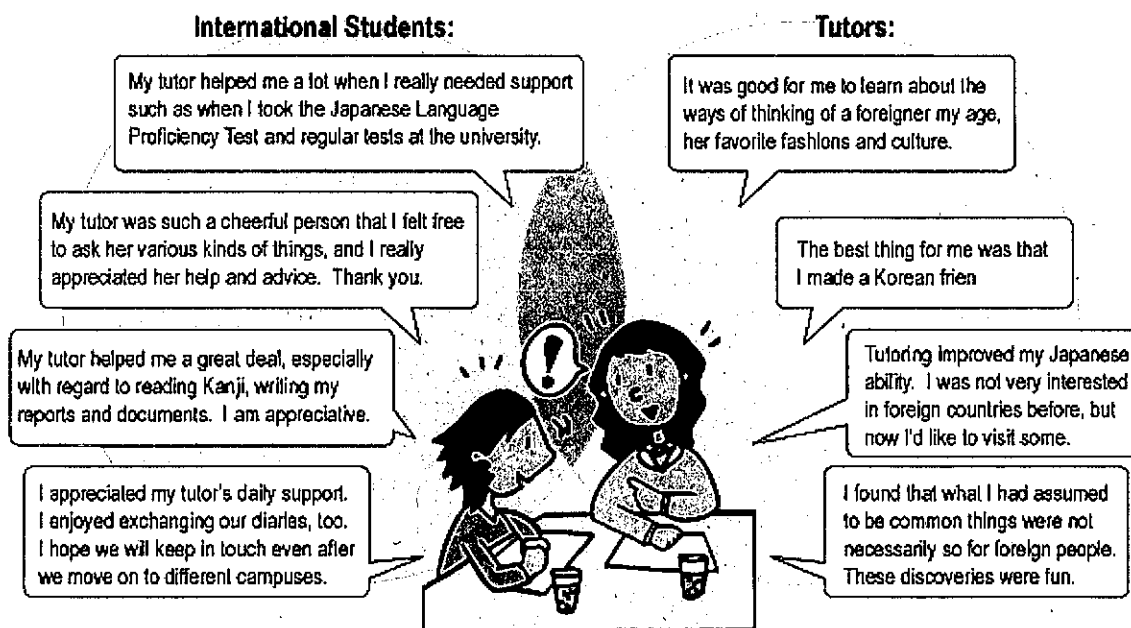
[Showa Campus] Student Support Section, 027-220-7796

[Kiryu Campus] Student Support Section, Minato (Ms.) 0277-30-1034

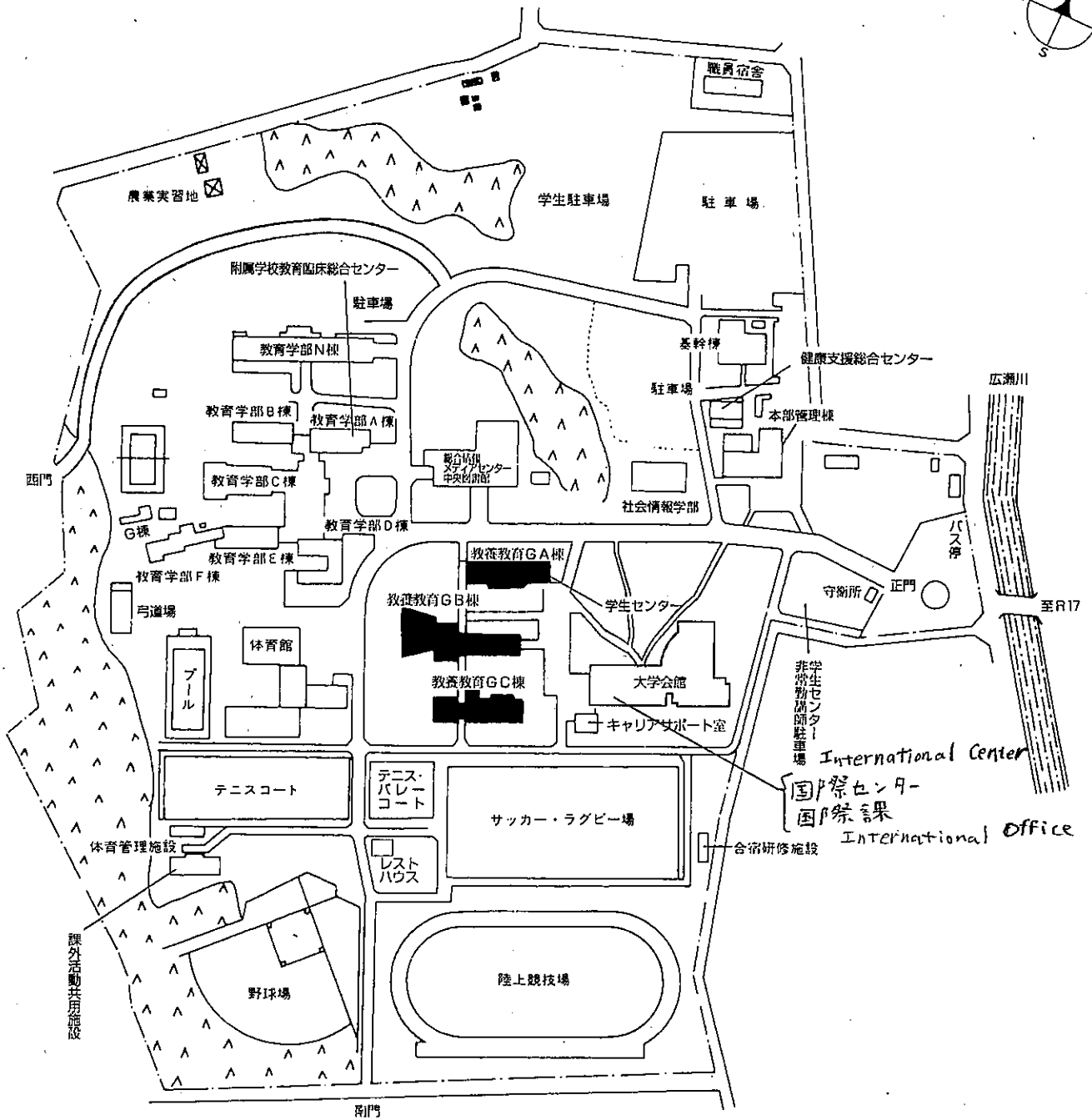
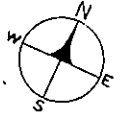
You can also ask to Teacher of GUIC. Prof. Sonoda(Ms.) sonoda@gunma-u.ac.jp

Comments from students regarding tutorial activities

What does a tutor mean to international students? Below are comments from past tutors and international students who received support from their tutors.



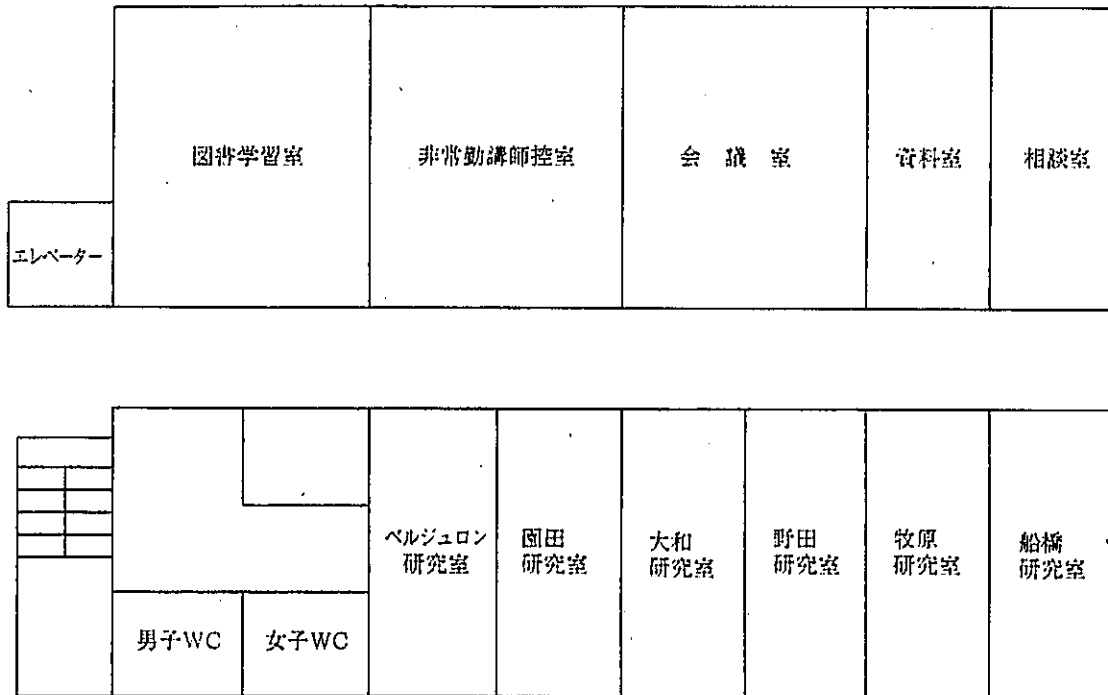
荒牧地区建物配置図



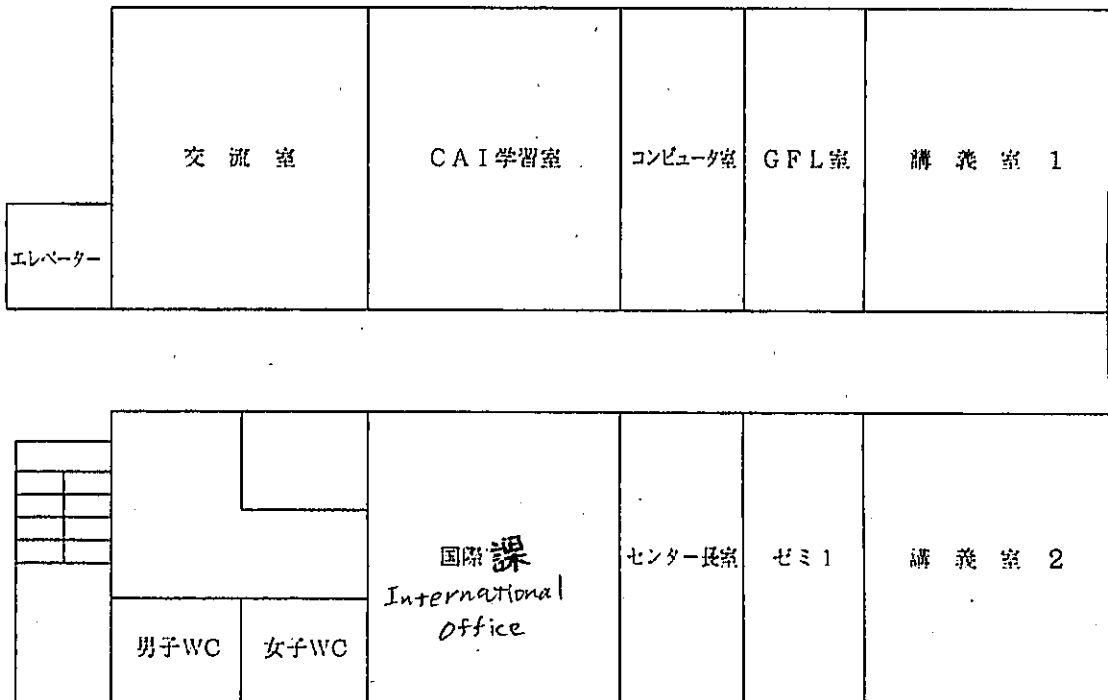
大学会館
University Hall

国際センター
International Center

3階



2階

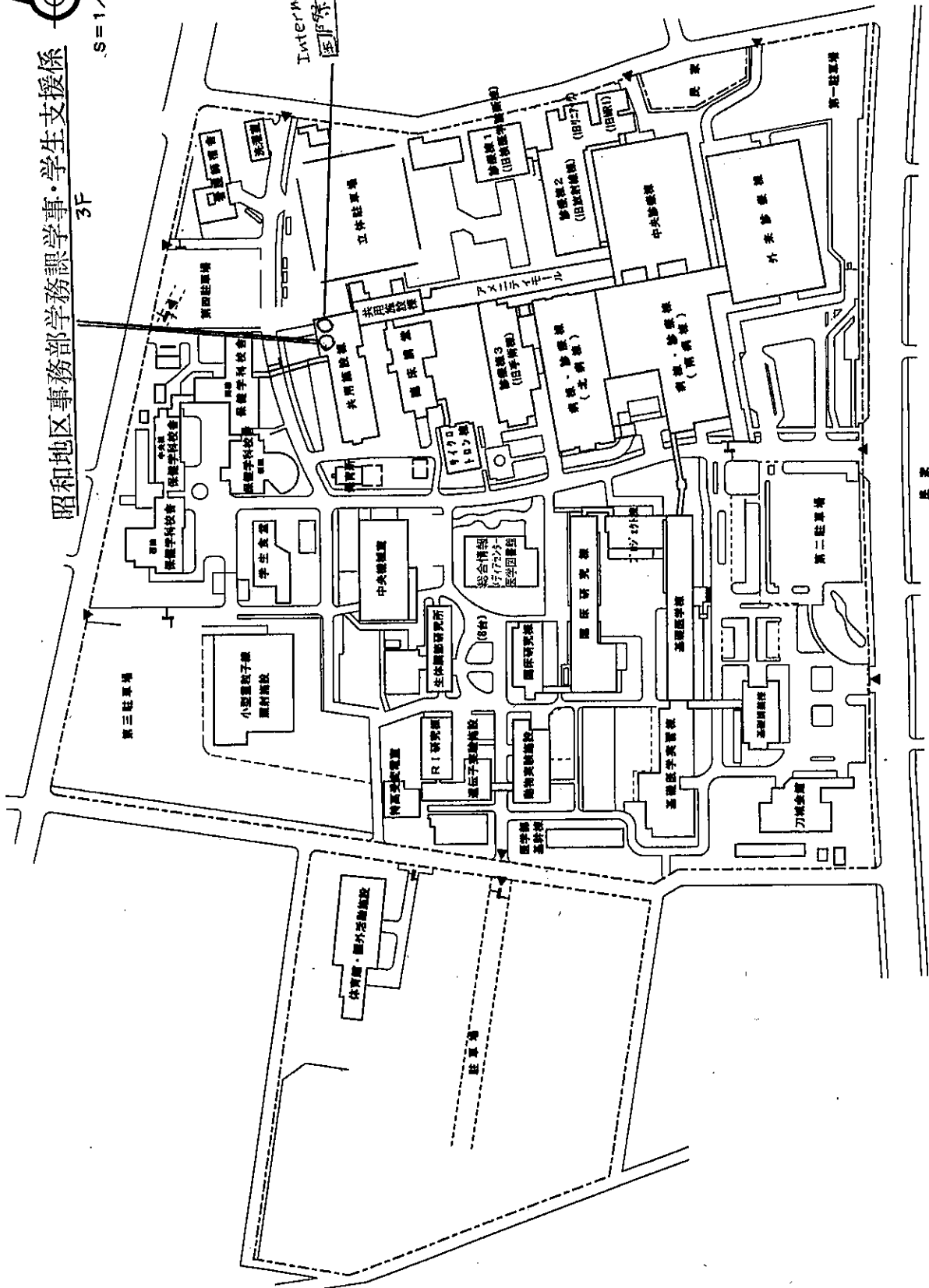


昭和地区建物配置図



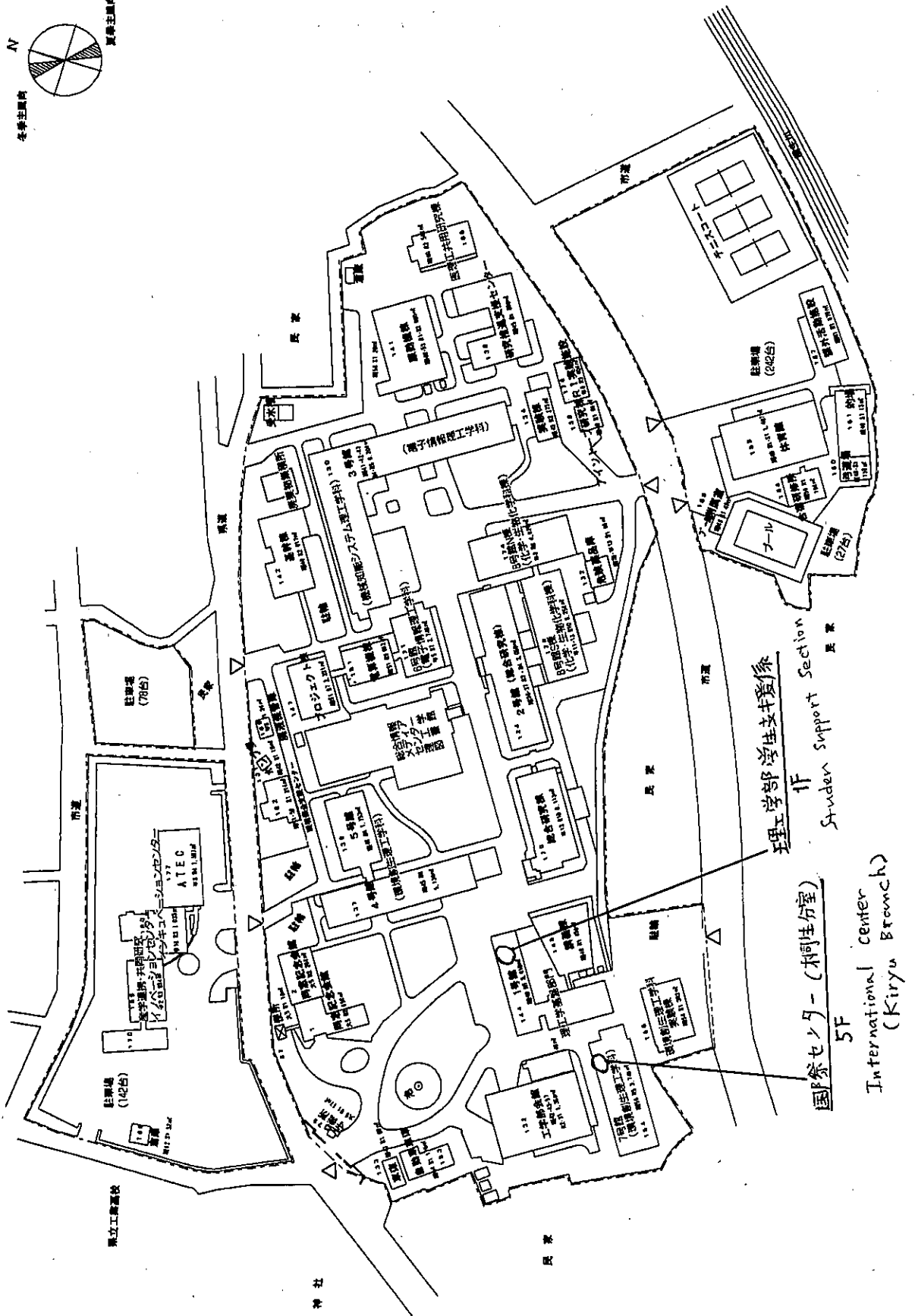
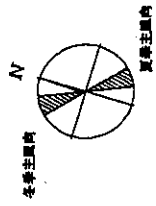
昭和地区事務部学務課学事・学生支援係

3F



桐生地区建物配置図

S=1:2,000



桐生地区 7号館5階【国際センター、環境創生理工学科（社会基盤・防災コース）】

国際センター インターナショナルラウンジ (国際交流室) (508)	国際センター 会議室 (507)	国際センター 事務室 (506)	国際センター 共通資料室 (非常勤講師室) (505)	理工学系技術部 JABEE資料室 (504)	技術部室 (503)	実験室 (502)	蔡 助教 (501)	エレベーター
国際センター 講義室 B (517)	国際センター 留学生 相談室 (516)	国際センター 講義室 A (515)	国際センター 教員室 大和 講師 (514)	国際センター 教員室 船橋 講師 (513)	教職員組合 (512)	教員室 (511)	学生研究室 (510)	若井 教授 (509)

() 内は部屋番号

平成29年度 教養教育等学年暦

前 学 期													後 学 期												
日 月 火 水 木 金 土												行事等	日 月 火 水 木 金 土												行事等
四 月	/ / / / / / /												4/7	10/7	2	3	4	5	6	7	7	後期授業開始10/2			
	2 3 4 5 6 7 8												8	8	9	10	11	12	13	14	体育の日10/9				
	9 10 11 12 13 14 15												15	15	16	17	18	19	20	21	履修登録10/16まで				
	16 17 18 19 20 21 22												22	22	23	24	25	26	27	28					
	23 24 25 26 27 28 29												29	29	30	31	11/1	2	3	4	文化の日11/3				
五 月	5/1 2 3 4 5 6												6	5	6	7	8	9	10	11	大学祭11月(予定)				
	7 8 9 10 11 12 13												13	12	13	14	15	16	17	18	勤労感謝の日11/23				
	14 15 16 17 18 19 20												20	19	20	21	22	23	24	25					
	21 22 23 24 25 26 27												27	26	27	28	29	30	12/1	2	天皇誕生日12/23				
	28 29 30 31 6/1 2 3												3	3	4	5	6	7	8	9	冬季休業12/26~1/4				
六 月	4 5 6 7 8 9 10												10	10	11	12	13	14	15	16					
	11 12 13 14 15 16 17												17	17	18	19	20	21	22	23					
	18 19 20 21 22 23 24												24	24	25	26	27	28	29	30					
	25 26 27 28 29 30 7/1												7/1	31	1/1	2	3	4	5	6	成人の日1/8				
	2												2	7	8	9	10	11	12	13	センター試験準備1/12				
七 月	3 4 5 6 7 8												8	14	15	16	17	18	19	20	センター試験1/13・14				
	9 10 11 12 13 14 15												15	21	22	23	24	25	26	27	統一英語試験1/23				
	16 17 18 19 20 21 22												22	28	29	30	31	2/1	2	3	後期授業終了2/2				
	23 24 25 26 27 28 29												29	4	△	△	△	△	△	△	期末試験2/5~9				
	30 △ △ △ △ △ 5												5	11	12	13	14	15	16	17					
八 月	6 7 8 9 10 11 12												12	18	19	20	21	22	23	24					
	13 14 15 16 17 18 19												19	25	26	27	28	3/1	2	3	学位記授与式3/				
	20 21 22 23 24 25 26												26	4	5	6	7	8	9	10					
	27 28 29 30 31 9/1 2												2	11	12	13	14	15	16	17					
	3												3	18	19	20	21	22	23	24					
九 月	4 5 6 7 8 9												9	25	26	27	28	29	30	31					
	10 11 12 13 14 15 16												16												
	17 18 19 20 21 22 23												23												
	24 25 26 27 28 29 30												30												
授業回数													15	15	15	15	15								
期末試験													1	1	1	1	1								
計													16	16	16	16	16								
行事予定													1/23:統一英語試験												
休 講 日													1/12:入試センター試験準備のため授業休講 1/23:統一英語試験のため授業休講												

【授業時間表】

時 限	始 業	終 業
1 ~ 2	8 時 4 0 分	1 0 時 1 0 分
3 ~ 4	1 0 時 2 0 分	1 1 時 5 0 分
5 ~ 6	1 2 時 4 0 分	1 4 時 1 0 分
7 ~ 8	1 4 時 2 0 分	1 5 時 5 0 分
9 ~ 10	1 6 時 0 0 分	1 7 時 3 0 分

【備 考】

△ は期末試験を示す。
☼ は月曜日の授業とする。
○ は月曜日授業振替の予備日(補講)とする。

時限/曜日		月	火	水	木	金
I (1-2) 8:40~ 10:10	講義室 I					
	講義室 II				[教]日本美術演習Ⅲ 酒井	
	ゼミ1					
	CAI					
	その他					
II (3-4) 10:20~ 11:50	講義室 I				日本語B 園田	[教]日本語F1 野田
	講義室 II			[教育]日本語 牧原	[教]日本美術演習Ⅳ 酒井	
	ゼミ1					
	CAI					
	その他	教育学部E101 [教] 邦楽器演習 Ⅳ 中畝		日本事情A 園田		
III (5-6) 12:40~ 14:10	講義室 I		[教]日本語I 大和			[教]日本語F2 野田
	講義室 II					
	ゼミ1					
	CAI			[教]日本語A1 渡邊		
	その他	教育学部E101 [教] 邦楽器演習 Ⅱ 中畝		教養教育参照 [教]日本事情C 松元		
IV (7-8) 14:20~ 15:50	講義室 I		Jプログラム 日本入門特別講義			Jゼミ 野田
	講義室 II	[教育]日本語 牧原			[教育]日本語 牧原	
	ゼミ1			[教]日本語D 松橋		
	CAI					
	その他					
V (9-10) 16:00~ 17:30	講義室 I					
	講義室 II					
	ゼミ1					
	CAI					
	その他					
VI (11-12) 18:00~ 19:00	その他					

[教]: 教養教育 [教育]: 教育学部開講科目

あらまき ちく りしゅうかくにんひょう
 荒牧地区 履修確認表 Subject Confirmation Form 2017^{ぜんき}前期

がくぶ 学部 教育 社情 理工

がくまほばんごう 学籍番号: _____

交換留學生 1年生

なまえ 名前: _____

* 該当に☑を付けて下さい。

	月	火	水	木	金
1 - 2 8:40-10:10	(授業名)				
	(先生の名前)				
3 - 4 10:20-11:50					
5 - 6 12:40-14:10					
7 - 8 14:20-15:50					
9 - 10 16:00-17:30					

* 荒牧地区の特別聴講學生 (交換留學生)、学部1年生は本紙を4月21日 (金) までに国際課に提出してください。